

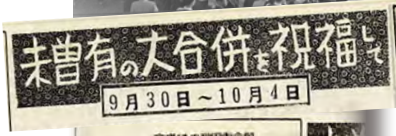


2000号70年 広報あきた ありがとう&これからも

広報広聴課 ☎(888)5471



合併を祝う、さまざま
な催しが開かれました



周辺の12か村を合併
昭和29年9月1日号(65号)



山王体育館開館
昭和29年8月10号(64号)



広報あきた
創刊!

★今から70年前に産ぶ声をあげた「広報あきた」は、
今号で2000号になりました！ 昭和・平成・令和
と、秋田市の「いま」を伝えてきた表紙や写真とと
もに、そのおもな出来事を振り返ってみましょう！

(記載した名称などは、一部、当時の広報掲載時のものを引用しています)

昭和26年7月15日号。創刊号のお
もな見出しは「今年の市民税きまる」
「秋田市の建設事業は進む」など。タ
ブロイド判の2ページで、月1回の発行
でした(11月以降月2回に)

おもな出来事 〜昭和編〜

昭和27年 第1回秋田市成
人式開催

昭和28年 秋田市建都350年
昭和29年 市立秋田病院開
院 / 秋田市周



2代目市庁舎

辺の12か村(太平・外旭川・飯島・
下新城・上新城・浜田・豊岩・仁井
田・四ツ小屋・上北手・下北手・下
浜)を合併 / 山王体育館開館

昭和30年 金足村を秋田市に合併
昭和33年 秋田市美術館が千秋公園に開館
昭和35年 市の人口20万人突破

昭和36年 秋田民衆駅が開業 / 空港が新屋
割山に開港 / 秋田国体開催 / 市

民憲章制定 / 初めて秋田市総合
計画を策定



秋田国体開催

笑顔と親切、民泊家庭の
温かいおもてなしで、「ま
ごころ国体」として好評を
博しました。

昭和36年11月1日号(178号)



秋田民衆駅開業

鉄筋コンクリート2階
建て、敷地は以前の8
倍に。多くのかたに利
用され、平成9年に新
駅へバトンタッチ。

昭和36年9月15日号
(176号)



東京オリンピック聖火リレーが秋田市に

昭和39年9月20日号(248号)



千秋公園の市立児童動物園を移転・開園しました。



大森山動物園開園

昭和48年8月20日号(506号)



市電を廃止

昭和40年12月1日号(291号)



市庁舎が山王に完成

昭和39年10月20日号(251号)

旧土手長町(現千秋左留町)から新築移転しました。

昭和63年12月10日号

(1120号)



市の人口30万人突破

広報あきた1000号
昭和60年8月10日号

広報あきた500号
昭和46年9月20日号

発行が
月3回に

平成・令和編へ
つづく...



昭和63年秋田駅のWeロード開通／市の人口が30万人を突破



パッサウ市庁舎での調印式

昭和59年ドイツ・パッサウ市と姉妹都市提携

携／秋田駅前中央地区を整備／佐竹家が千秋公園を市に寄贈

昭和58年日本海中部地震発生／市文化振興条例を制定／中央図書館明德館が開館

昭和56年新秋田空港が雄和に開港

昭和57年中国・蘭州市と友好都市提携

昭和55年竿燈が国の重要無形民俗文化財に／文化会館オープン

昭和52年茨城県常陸太田市と姉妹都市提携

昭和50年中央卸売市場が開場

昭和49年市内で豪雪被害、積雪117センチを記録

昭和48年浜田に大森山動物園開園

昭和46年山王大通り整備

昭和43年市の木にケヤキを選定

昭和40年市電を廃止。馬車鉄道時代から75年の歴史に幕

昭和39年東京オリンピック聖火リレー実施

3代目市庁舎が山王に完成

昭和37年市の花にサツキを選定



3代目市庁舎落成式

秋田駅前中央地区を整備



昭和59年5月10日号(955号)

買物広場や地下駐輪場、商業ビルなどができ、多くの人でにぎわいました。



懐かしの駅前商店街「金座街」。取り壊し前のさよならセール(昭和58年)



雄和に秋田空港開港

昭和56年7月1日号(852号)

秋田〜東京間が1時間に短縮!